

楽しかったこと、悲しかったこと、思い出、地域のできごと、イラストやマンガ、エッセイ、サークルのお誘い、趣味や宝物、広報へのご意見・ご感想などどしどしお寄せください。あなたの住所、名前、年齢、電話番号も忘れずに。投稿された人には、記念品を差し上げます。

## 「産炭地筑豊の歴史に学ぶ」講演会の参加者募集

● 鞍手の明日を紡ぐ会

講師に田川市石炭・歴史博物館館長森山沾一氏を招いて「産炭地筑豊の歴史に学ぶ」講演会を行います。講演会は、新型コロナウイルス感染症対策を行って開催します。ぜひ、ご参加ください。

● とき 令和3年11月14日

(日) 午後1時30分から

● ところ 中央公民館

● 講師 田川市石炭・歴史博物館館長森山沾一氏

● 問い合わせ 鞍手の明日を紡ぐ会

隅田知明 ☎(090) 45111局7879番まで



## 懐かしいあの人と再会 令和4年1月9日は鞍手町成人式

● 教育課生涯学習係

令和3年度の成人式を次のとおり行います。該当する人には12月初旬に往復はがきのご案内します。町内の中学校を卒業後に町外に転出している人で、鞍手町の成人式に出席を希望する人は、教育課生涯学習係までご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催内容等に変更が生じた場合は、ホームページ等でお知らせします。

● 対象者 平成13年4月2日から平成14年4月1日生まれの人

● 受付開始 令和4年1月9日(日) 午前10時30分

● ところ 鞍手町立体育館(予定)

● 問い合わせ 教育課生涯学習係まで

## 介護予防サポーター養成講座

● 鞍手町地域包括支援センター

介護予防のボランティアを育成する講座です。自分の健康づくりや地域のために役立つことを学んでみませんか。講座では、「ふつくらくらくらて体操」を使って毎回、運動をする予定です。全講座終了後に修了証を交付して、希望者には介護予防事業での活動を依頼します。地域づくりに興味のある人もぜひご参加ください。

● とき 令和4年1月17日から毎週月曜日(祝日を除く全9回)。時間は、午前10時から11時30分まで

● ところ 総合福祉センター管理棟研修室A B

● 対象者 町内在住の74歳以下の人で、開催場所に自分で来ることができる人

● 参加費 無料

● 募集人員 15人程度(定員になり次第締め切ります)

● 内容 ボランティアとしての心構えや高齢者の体の変化等

※定員になり次第、締め切ります。

※状況によって、日程等に変更が生じる場合があります。

※参加希望者には、後日に案内を個別に郵送します。

● 問い合わせ 鞍手町地域包括支援センター ☎43局3019番まで



介護予防サポーター養成講座の様子

## 広報ぎやらりー

すてきな作品をお待ちしています

### 粘土

森恵津子さん (新北)



石粉粘土で、植物を入れる鉢カバーを作成しました。着色はアクリル絵の具です。(縦21cm、横23cm)

### 洋裁

福山伸枝さん (洋裁教室)



胸元のヨークを切替えたボードネックラインのチュニックを作りました。柄合わせが大変でした。

### 木彫

隅田知明さん (木彫教室)



聖徳太子が16歳のときの説話をもとにした姿を表しています。材質は木曾檜で20cm位の像です。

### 洋裁

隅田三和さん (洋裁教室)



夏物の上着です。古い着物でいたみが多く、良いところを選んで作りました。

### 短歌

石松一葉さん (くらじ短歌会)

紫陽花の色幾多にも花手水 眼も清めて太宰府参り

コロナ禍、人ごみを避けて訪れた太宰府天満宮。手水舎から消えた柄杓の代わりに現れた花手水の感動を詠みました。



# ほん 大好き

# INFORMATION Book

## 今月新しく 入りました。

※ 11月の新刊は、1日(月)からの貸出となります。

### 📖 一般の本

- ・ガラスの海を渡る舟 (著=寺地はるな)
- ・疲れたら休めばいい、ということが何故こんなにもヘタクソなのだろう。(作・絵=ともえ)
- ・食卓で読む一句、二句。(著=夏井いつき/ローゼン 千津)

### 📖 子どもの本

- ・きつねのポケット (作=安孫子ミチ)
- ・とうもろこしぬぐぞう (作=はらしまみ)
- ・うんちしたあとどうなるの? (作=ジェーン・カーツ)

## 中でもこの本が **オススメ**です。

### 明日は結婚式

著=小路幸也

明日に挙式を控えた、井東春香と細井真平。偶然の出会いから愛を育んだ二人が、明日から夫婦になる。春香の両親と弟、そして祖母には、それぞれ春香に伝えたい思いがあった。一方、新しい家族を迎える細井家でも、実の母を早くに亡くした真平に今だからこそ話しておきたいことがあり…。結婚前夜を、当人たちとその家族の視点から紡ぐ感動の物語。



### むかしむかしあるところに子ヤギが

文=ダン・リチャーズ

むかし、ある国の王さまと王妃さまが、妖精に「子どもがほしい」とお願いしました。「どんな子どもでもいいんです」…すると、やってきたのは1ぴきの子ヤギ。王さまと王妃さまは、なんとか子ヤギを育てようとするのですが…。子ヤギの世話をするのは大変です!! 無事に、「家族」になれるのでしょうか。



## 子どものお話の会お休みのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の影響により  
11月の子どものお話の会はお休みします



著 森乃おと  
**草の辞典**



作 林 木 林  
**二番目の悪者**

**こ**の辞典は、野の草花を193種取りあげている。小さい本だが可憐な草花が花言葉も添えられて、まるで宝石をちりばめた様に納められている。第二章(草のこと葉)では草花にまつわるすてきな言葉が並び、コラムでは草花を利用した楽しみ方を紹介している。第三章では、葉草、毒草がまとめられている。野草の草花は、すぐ近くにあり心をいやしてくれる。

**真**っ赤な表紙に金色のライオン。帯には「考えない、行動しない、という罪」とある。金色のたてがみを持つライオンは自分こそが王になる資格があると胸をはる。ところが、やさしい銀のライオンの噂が入る。金のライオンの嘘が白を黒に変えていく。みんなの口にはのぼり、うわさは静かに拡散する。誰かにとって都合のいい嘘が世界を変えてしまうことさもある。このネット社会、真実をみきわめないで善良な者でも2番目の悪者になってしまう。

本は知識を深めるだけでなく、人と人とのつながりを広げてくれます。新たな本との出会い、新たな人との出会いの始まり。広がる本だんでは、新たな本との出会いの場として、毎月おすすめの本を2冊紹介します。今月の紹介者は松浦みち子さんです。

# 広がる本だん